

トントン・グッズ:クッション、トートバッグ

グッズついに誕生! 原画を忠実に再現し、肌触りも良い。読者特別価格で、ご注文をお受けいたします。

○クッション: 中材付き一つ5,000円(送料着払い)

○トートバッグ: 縦43横38マチ8cm、内ポケット付き、2,500円(送料込)



①山法師



②愛蓮



③島唄



画集

『凜・宓冬瑩墨彩画作品集』(2008年)

『澄・宓冬瑩墨彩画作品集』(2009年)

『燦・宓冬瑩墨彩画作品集』

〈上海万博出版記念出版〉(2010年)

各1,500円

”宓冬瑩画集『墨彩意象』

〈北京藝術博物館出版〉、72ページ (2015年)

3,500円(送料サービス)

トートバッグ



『絢香』/138×68 cm



凜墨画塾=水墨画教室のご案内

★芦屋教室

レトロな洋館でとても雰囲気がある!

さらに今年リニューアルされ、

以前よりも明るくなりました。ぜひご見学ください。

場所: 「公益財団法人」芦屋仏教会館3階

交通: JR芦屋駅、阪神芦屋駅徒歩10分、

阪急芦屋川駅から徒歩5分

(※駐車場あり)

*水曜日コース、土曜日コース(両コース補講可能)

講座内容: ①水墨画の基本技法 ②臨模

③写生 ④創作へチャレンジ

開講日: 毎週第2、4水曜日、土曜日

時間: 13:00~15:00

※キッズ水墨画教室も同時開講(第2、4土曜日)

★大阪教室(じっくり追求したい方むき)

—快適で、学ぶ内容の選択も自由!—

場所: 「JRユニバーサルシティ」駅から東へ2分

「キングマンション大阪ベイ」204集会室

交通: JR「大阪」駅からゆめ咲線の「ユニバーサルシティ」駅まで約10分。

開講日: 第2、第4金曜日

時間: 13:00~17:00(4時間)

※用具: 冬冬水墨画教室は硯、皿、下敷、筆洗などは常設。

本格的な中国工筆画(宋画)の6日間集中講座を毎年開講

※お申込みは協会までどうぞ



『嵐海鐘情 2』/138×132 cm

冬冬芸術文化交流協会 Tonton Art Cultural Society

名誉会長: 五十嵐 淳(元宝塚造形芸術大学学長) 顧問: 李 小林(中国人民対外友好協会会長)

代表: 宓 冬瑩 理事: 岩見泰子 田口雄一 王 合善

事務局: 中井美知子 野村京子 藤本佳姿江 山口三佐子 デザイン: 山本一馬

入会のご案内: 年会費3,000円 郵便振替口座00940-7-40257



プロフィール

宓冬瑩(ミー・トンイン/Mi Dong Ying) 芸術学博士
愛称は冬冬(トントン)。中国浙江省紹興市生まれ。幼少より絵の手ほどきを受け、中国国立美術大学で中国画を専攻。中国国家級画家資格。世界女流画家理事会日本分会会長。全日本中国水墨画連盟理事。日本華人華僑文学芸術家連合会理事。中友国際芸術交流院特聘画家。1999年来日。造形デザイン専攻芸術学博士号を修得。2007年、冬冬芸術文化交流協会設立。2008年、中国政府機関より「中日芸術交流大使」の称号を授与される。宝塚造形芸術大学講師を経て、近鉄文化サロン講師、「凜墨画塾」を主宰。正統的な中国水墨画から現代の感性による新しい水墨画まで、水墨画の真髄を一般に広めながら、2010上海万博日本展示館での個展、奈良平城遷都1300年祭水墨画パフォーマンス披露(2010年)、現代水墨画作家として第一線で活躍。これまでに国内外の美術館、寺院、画廊等で19回の個展を開催。また数多くの国際展に招待出品、入賞。

<http://www.midongying-art.com>

トントン通信

No.10 2015.12

冬冬芸術文化交流協会

〒554-0024

大阪市此花区島屋 6-2-7-1313

TEL&FAX: 06-7492-6958

<http://www.midongying-art.com/>

E-mail: tontonmi@zeus.eonet.ne.jp

ご挨拶 ... ミー・トンイン

2007年に「冬冬芸術文化交流協会」を設立して「トントン通信」第1号を発刊しました。以来、この小さな通信は、皆様に私の芸術活動や協会の交流活動をお伝えするために発刊してまいりましたが、第10号まで続けて来られましたのも、私たちを支え見守っていただいている皆様の温かい応援とご支援のお陰です。本当にありがとうございました。ここで一区切り、振り返って新たな気持ちで次の一步を踏み出したいと思います。今後ともご指導ご支援いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

波は蒼い鼓動
空の色は水に溶けて
静謐で波瀾
永遠の愛の揺らぎ

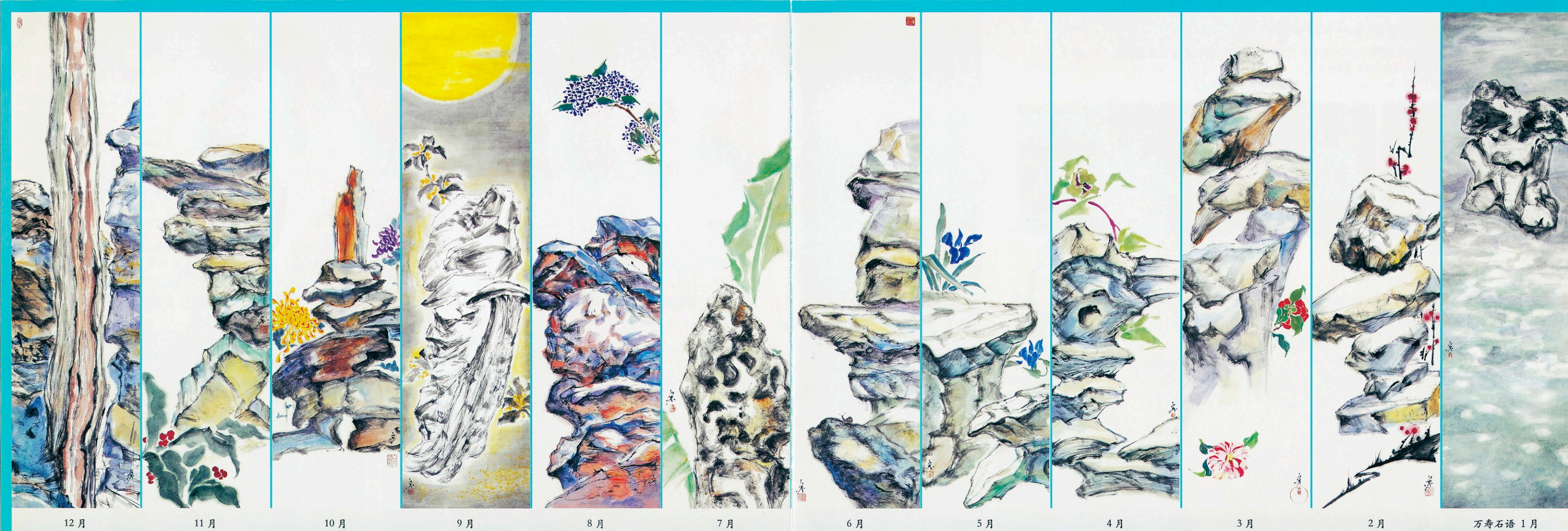
『嵐海鐘情 1』/360×276 cm



2016年の予定

○「墨彩の世界」凜墨画塾作品展を西宮市市民ギャラリーで開催(1月26日~31日)。

○世界女画家ビエンナーレ展を台湾高雄で開催(7月2日~8日)。



12月

11月

10月

9月

8月

7月

6月

5月

4月

3月

2月

万寿石語 1月

“墨彩意象”宓冬莹画展

2015年7月10日～8月9日、北京芸術博物館にてミー・トンイン個展を開催しました。博物館は西太后の行宮であった万寿寺です。開幕式は張樹偉館長の司会で、在中国日本大使館の山本恭司公使、中国人民対外友好協会の戸思社副会長、中日青年交流センターの房恩副主任、美術協会会長などが臨席、祝辞を述べました。協会会員も多数北京まで応援に駆けつけ、博物館の前から世界遺産の頤和園までの運河船旅など連日文化グルメツアーを満喫しました。



「彼女の作品は鋭敏な思惟に満ち溢れ墨彩は生き生きとして精緻であり、観る者は画法と様式における大胆な試みに感銘を受けるであろう。日中双方の文化の間に存在する明らかな相違と、内在する融合した文化理念に動かされてミー・トンインは正に独特の表現言語としての絵画を形創っている。それは現代の人たちの美に対する渴望に応えるものであり、また非常に高い学術的価値を有しており、正に我々が芸術家に対して期待するものである。」

- 北京藝術博物館館長 張樹偉 -

“東京新画派”展 (東京展)

昨年写生旅行した大別山をテーマに、“東京新画派”展が東京虎ノ門の中国文化センターで開催されました。(3月 23～ 28日) “東京新画派”は東京を中心に昨年結成された日本で活躍する華人画家のグループで、ミー・トンインはメンバーとして参加。



海峡兩岸名人書画展

1月25～29日、海峡兩岸名人書画展(初回)が台北圓山大飯店で開催、ミー・トンインは在日の画家として招待されました。



(北京展)

“夢、東方より来たる—東京新画派展、が東京展に引き続いて、北京の中国美術館で開催されました。(2015年10月19～29日)



児童たちと共作

10月26日(月)、大阪市立島屋小学校で、水墨画の指導と共同制作をしました。元気で礼儀正しい児童達と楽しい時間を過ごしました。後日、一人一人のとても心のごもったお礼状をいただき、感動しました。水墨画という私たち日中共通の芸術文化に気づき、自信と誇りを持ってくれたら嬉しいです。そして今回のようなさやかな交流の種が、一人一人の心に友好平和の花を咲かせてくれることを願っています。

